

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	入浴日の固定化・好きなタイミングでの入浴支援、業務の都合上、時間・日にちの固定をしなければならない。個々に応じた支援への工夫	業務の都合上、非常に厳しいと思うが好きな時間帯・タイミングでの入浴支援を提供できるような体制作り	入浴者の分散化・回数を増やし個別のニーズに合わせる。午前・午後の二部制など入所者様・スタッフと相談し検討したいと思う。	6か月
2		一部の入居者様しか調理に関わることがなく、スタッフのペースで作業をされているのではないか？	毎日入居者様全員が調理作業に関わっていくことは難しいので数人ずつ調理が出来なくてもその日の献立を知ったり、野菜を触ることで会話の広がりを楽しむ	残存機能を活かしながら少しでも調理に関わる事で楽しみを持って頂くことも大事だが、手伝いできなくても少しでも携わることで興味や会話が広がるのではないか？	6か月
3	2	町内会及び活動への参加、例年であれば法人・GHの行事への参加呼びかけ等を行っているが、密な関係性とは言えない	今後も声がけ継続する事で非常時・災害時等迅速な対応や応援を頂けるような関係性の構築を目指す	災害時や行事だけに関わらず、施設の紹介や認知症に対する理解等行う事で協力関係の構築、地域での困りごとの解消等密な関係性を作りたい	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。